

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 18 年 7 月 13 日 (2006.7.13)

【公表番号】特表 2002-524983 (P2002-524983A)
 【公表日】平成 14 年 8 月 6 日 (2002.8.6)
 【出願番号】特願 2000-569582 (P2000-569582)
 【国際特許分類】

H 0 4 M 3/56 (2006.01)

H 0 4 L 12/18 (2006.01)

H 0 4 N 7/15 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 3/56 A

H 0 4 L 12/18

H 0 4 N 7/15 6 3 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 5 月 10 日 (2006.5.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

呼をマルチポイント会議通話に切り換える方法であって：

第 1 端末から、前記呼が前記第 1 端末と第 2 端末との間で 2 地点間通信として初期開設される共有ネットワーク媒体に対しアドレス変換および制御アクセスを行うゲートキーパに対して、メッセージを送付する段階であって、前記メッセージが前記マルチポイント会議通話に関する要求を含む段階；

前記マルチポイント会議通話用の機能を提供するために、前記共有ネットワーク媒体に接続されるマルチポイント制御ユニットを選択する段階；および前記呼を前記マルチポイント会議通話に切り換える段階；

によって構成されることを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記ゲートキーパから前記第 2 端末にメッセージを送付して、前記第 2 端末に前記要求を通知する段階によってさらに構成されることを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記第 2 端末により前記マルチポイント会議通話を拒絶する段階によってさらに構成されることを特徴とする請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

前記第 2 端末により前記マルチポイント会議通話を受諾する段階によってさらに構成されることを特徴とする請求項 2 記載の方法。

【請求項 5】

前記マルチポイント制御ユニットの前記選択が前記ゲートキーパにより行われることを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 6】

前記呼を前記マルチポイント会議通話に切り換える前に、前記呼に関連する H.245 チャネル・パラメータを前記マルチポイント制御ユニットに通信する段階によってさらに構成されることを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 7】

呼をマルチポイント会議通話に切り換える方法であって：

第 1 端末と、共有ネットワークに接続されるマルチポイント制御ユニットとの間に通信を開設し、前記マルチポイント会議通話のための資源を提供する段階であって、前記呼は前記共有ネットワーク媒体上に前記第 1 端末と第 2 端末との間の 2 地点間通信としてまず開設され、前記通信が前記マルチポイント会議通話に対する要求と、前記マルチポイント会議通話のための資源の利用可能性の肯定応答とを含む段階；

前記第 1 端末から前記第 2 端末に対しメッセージを送付して、前記第 2 端末に前記共有ネットワーク媒体上の前記マルチポイント制御ユニットのアドレス位置を通知する段階；

前記第 2 端末と前記マルチポイント制御ユニットとの間でメッセージを交換し、前記マルチポイント会議通話のための前記資源に関わる情報を要求および肯定応答する段階；および

前記呼を前記マルチポイント会議通話に切り換える段階；

によって構成されることを特徴とする方法。

【請求項 8】

前記第 1 端末から前記第 2 端末にメッセージを送付して前記第 2 端末に前記要求を通知する段階によってさらに構成されることを特徴とする請求項 7 記載の方法。

【請求項 9】

前記第 2 端末からメッセージを送付して、前記マルチポイント会議通話を受諾または拒絶する段階によってさらに構成されることを特徴とする請求項 7 記載の方法。

【請求項 10】

前記第 2 端末と前記マルチポイント制御ユニットとの間の前記メッセージ交換の段階が、H.245パラメータに関連する情報をさらに含み、前記通信がH.245パラメータに関する情報の通信をさらに備えることを特徴とする請求項 7 記載の方法。